

会社名 日本セラミック株式会社
 代表者名 代表取締役社長 谷口義晴
 (コート番号 6929 東証第 1部 大証第 1部)
 問合せ先 取締役総務部長 米沢 泰
 TEL (0857) 53 - 3600

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 14年 7月 5日の業績予想修正時に公表した中間業績予想を下記のとおり修正します。

記

1. 14年 12月期連結中間業績予想数値の修正 (平成 14年 1月 1日 ~ 平成 14年 6月 30日)

(単位 :百万円、%)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A) (平成 14年 7月 5日 発表)	6,150	535	676
今回修正予想(B)	6,129	472	456
増減額(B - A)	21	63	220
増減率	0.3	11.7	32.5
前期 (平成13年 12月中間期)実績	6,677	2,317	1,379

2. 14年 12月期中間業績予想数値の修正 (平成 14年 1月 1日 ~ 平成 14年 6月 30日)

(単位 :百万円、%)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A) (平成 14年 7月 5日 発表)	5,970	566	339
今回修正予想(B)	5,963	369	415
増減額(B - A)	7	197	76
増減率	0.1	34.8	22.4
前期 (平成13年 12月中間期)実績	7,963	2,355	1,463

3. 理 由

平成 14年 12月中間期の業績予想につきましては、連結では売上高 6,150百万円、経常利益 535百万円、当期純利益 676百万円、単体では、売上高 5,970百万円、経常利益 566百万円、当期純利益 339百万円と平成 14年 7月 5日付けで修正、公表しておりましたが、これを連結では売上高 6,129百万円、経常利益 472百万円、当期純利益 456百万円、単体では売上高 5,963百万円、経常利益 369百万円、当期純利益 415百万円にそれぞれ修正させていただきます。

この修正は、中間期末にかけての円高の影響が特に単体利益面で大きかったこと、及び過年度末払法人税の戻し入れ処理を行った結果、当期純利益が増加したことが主な要因です。

以 上